

平成30年度

武川総合支所管内河川水質調査結果

株式会社 山梨県環境科学検査センター

結果

武川総合支所管内河川水質調査（08-01～03）

測定項目	測定地点	平成30年度の結果
pH	全地点	河川環境基準のAA類型を満たす良好な値を示した。
電気伝導率	全地点	6.82～12.6mS/mの範囲だった。
BOD	全地点	河川環境基準のAA類型を満たす良好な値を示した。
COD	全地点	湖沼環境基準のAA～A類型相当の値を示した。
SS	全地点	河川環境基準のAA類型を満たす良好な値を示した。
DO	全地点	河川環境基準のAA類型を満たす良好な値を示した。
大腸菌群数	全地点	7月は「08-01」及び「08-02」において河川環境基準の類型外となる高い値を示した。「08-03」はA類型相当の値を示した。12月は「08-02」において河川環境基準の類型外となる高い値を示した。「08-01」及び「08-03」はA類型相当の値を示した。
全窒素	全地点	0.16～0.67mg/Lの範囲だった。
全りん	全地点	0.006～0.108mg/Lの範囲だった。
陰イオン界面活性剤	全地点	不検出あるいは微量検出された。
人の健康に関する環境基準27項目	08-02	不検出あるいは検出されても低い値で環境基準を満たしており良好な結果だった。

参考資料：表 武川-1～3、グラフ 武川

武川総合支所管内河川水質調査 考察 (08-01～03)

武川総合支所管内では、釜無川とその支流の調査を実施している。各調査地点における7月と12月の平均値を河川環境基準の類型判定に照らしあわせた場合、「08-03」がA類型、「08-01」がB類型、「08-02」がC類型となった。この類型判定において、大腸菌群数の検査結果が起因しているが、大腸菌群数は自然由来もあり県内の河川においても設定されている基準を達成することが困難な項目となっている。よって、大腸菌群数を除いて評価を行うと、全地点でAA類型となり、武川総合支所管内の調査した河川は非常に良好な水質であった。

河川水では環境基準適用外となるCODについて基準の設定されている湖沼環境基準と比較をしたところ、全ての地点でAA～A類型相当となった。BODとCODはどちらも有機物量を測定する手法だが、BODは微生物における有機物の分解量を測定する方法で、CODは化学的な分解を行い、微生物では分解できないような有機物や一部の無機物も分解して測定するため、一般的な河川水では $COD > BOD$ となる傾向がある。各調査地点の結果についてもCODが高い傾向にあり、両者の値が極端にかけ離れている地点もなかった。

人の健康の保護に関する環境基準について、「08-02」で7月と12月に27項目の調査を実施したが、ほとんどの項目で不検出となり、検出された項目についても低い値で環境基準を満たしていた。

その他の項目については、全窒素、全りんは突出して高い地点はなく、洗剤成分である陰イオン界面活性剤は不検出あるいは微量検出された程度だった。

武川総合支所管内の支流は全て釜無川（富士川上流域）に合流する。釜無川は、富士川（塩川合流前）として河川環境基準AA類型に指定されている。今年度の武川総合支所管内の釜無川の調査では、「08-02」はC類型となったため環境基準は達成できなかった。しかし、大腸菌群数を除いた項目の場合、この地点はAA類型の水質であった。また、支流については環境基準は適用されないが、今年度の調査結果を下流河川の環境基準と比較すると、大腸菌群数を除いた項目の場合では「08-01」と「08-03」の2地点もAA類型となった。よって、武川総合支所管内の調査地点は非常に良好な水質となっており、今後もこの水質を維持していくことが望ましい。

平成30年度 武川総合支所管内河川水質調査結果

表 武川-1

地点名	採水年月日	採水時間	気温 ℃	水温 ℃	透視度 度	pH -	電気 伝導率 mS/m	BOD mg/L	COD mg/L	SS mg/L	DO mg/L	大腸菌群数 MPN/100mL	全窒素 mg/L	全りん mg/L	陰イオン 界面活性剤 mg/L
08-01 大武川	H30. 7. 26	14:21	30. 2	25. 0	100以上	8. 0	6. 82	0. 6	1. 6	1未満	7. 6	7900	0. 40	0. 008	0. 02未満
釜無川合流手前	H30. 12. 21	13:48	11. 8	8. 0	100以上	7. 6	7. 08	0. 5未満	1. 0	1未満	11. 3	330	0. 41	0. 009	0. 02未満
08-02 釜無川	H30. 7. 26	14:40	30. 8	25. 5	100以上	8. 4	12. 6	0. 8	2. 4	2	8. 0	130000	0. 61	0. 052	0. 02
北杜市最下流	H30. 12. 21	14:12	9. 3	7. 3	100以上	7. 6	12. 6	0. 5未満	1. 4	2	11. 4	11000	0. 67	0. 108	0. 02未満
08-03 小武川	H30. 7. 26	14:32	30. 8	20. 8	100以上	7. 8	10. 5	0. 5未満	0. 8	1	8. 2	790	0. 18	0. 006	0. 02未満
釜無川合流手前	H30. 12. 21	14:08	9. 3	5. 8	100以上	7. 5	10. 2	0. 5未満	0. 8	1未満	12. 0	170	0. 16	0. 027	0. 02未満

武川総合支所管内河川水質調査結果推移

08-01 大武川 釜無川合流手前

項目 採水年月日	採取時間	気温 ℃	水温 ℃	透視度 度	pH -	電気 伝導率 mS/m	BOD mg/L	COD mg/L	SS mg/L	DO mg/L	大腸菌群数 MPN/100mL	全窒素 mg/L	全りん mg/L	陰イオン 界面活性剤 mg/L
H29. 7. 31	14:25	31.3	26.0	100以上	7.9	6.79	0.9	2.3	1	7.4	13000	0.44	0.019	0.02未満
H29. 12. 18	13:51	8.0	6.0	100以上	7.6	7.13	0.5未満	1.0	1未満	11.9	220	0.27	0.010	0.02未満
H30. 7. 26	14:21	30.2	25.0	100以上	8.0	6.82	0.6	1.6	1未満	7.6	7900	0.40	0.008	0.02未満
H30. 12. 21	13:48	11.8	8.0	100以上	7.6	7.08	0.5未満	1.0	1未満	11.3	330	0.41	0.009	0.02未満
類型判定					AA		AA	(A)	AA	AA	B			
備考	水質：B類型相当（大腸菌群数を除いた場合：AA類型相当）											合流する下流河川の環境基準 AA類型		

08-02 釜無川 北杜市最下流

項目 採水年月日	採取時間	気温 ℃	水温 ℃	透視度 度	pH -	電気 伝導率 mS/m	BOD mg/L	COD mg/L	SS mg/L	DO mg/L	大腸菌群数 MPN/100mL	全窒素 mg/L	全りん mg/L	陰イオン 界面活性剤 mg/L
H29. 7. 31	14:45	32.0	27.0	88	7.9	11.6	0.8	2.8	4	7.4	49000	0.68	0.060	0.02未満
H29. 12. 18	14:09	8.8	6.3	100以上	7.8	11.0	0.6	1.0	1	11.8	490	0.53	0.073	0.02未満
H30. 7. 26	14:40	30.8	25.5	100以上	8.4	12.6	0.8	2.4	2	8.0	130000	0.61	0.052	0.02
H30. 12. 21	14:12	9.3	7.3	100以上	7.6	12.6	0.5未満	1.4	2	11.4	11000	0.67	0.108	0.02未満
類型判定					AA		AA	(A)	AA	AA	-			
備考	水質：C類型相当（大腸菌群数を除いた場合：AA類型相当）											河川環境基準 AA類型		

08-03 小武川 釜無川合流手前

項目 採水年月日	採取時間	気温 ℃	水温 ℃	透視度 度	pH -	電気 伝導率 mS/m	BOD mg/L	COD mg/L	SS mg/L	DO mg/L	大腸菌群数 MPN/100mL	全窒素 mg/L	全りん mg/L	陰イオン 界面活性剤 mg/L
H29. 7. 31	14:38	31.5	23.8	100以上	7.6	11.3	0.7	1.3	4	8.0	4900	0.28	0.009	0.02未満
H29. 12. 18	14:04	8.8	3.6	100以上	7.5	10.3	0.5未満	0.7	2	12.9	79	0.21	0.005	0.02未満
H30. 7. 26	14:32	30.8	20.8	100以上	7.8	10.5	0.5未満	0.8	1	8.2	790	0.18	0.006	0.02未満
H30. 12. 21	14:08	9.3	5.8	100以上	7.5	10.2	0.5未満	0.8	1未満	12.0	170	0.16	0.027	0.02未満
類型判定					AA		AA	(AA)	AA	AA	A			
備考	水質：A類型相当（大腸菌群数を除いた場合：AA類型相当）											合流する下流河川の環境基準 AA類型		

※1 類型判定について

… 類型判定は河川環境基準で判定しており、今年度の夏季冬季の平均値をもとに判定しています。

※2 CODの類型判定について

… 河川環境基準には設定されていないため、参考として湖沼環境基準で判定し、（）にて表記しています。

平成30年度 武川総合支所管内河川水質調査結果（人の健康の保護に関する環境基準27項目）

表 武川-3

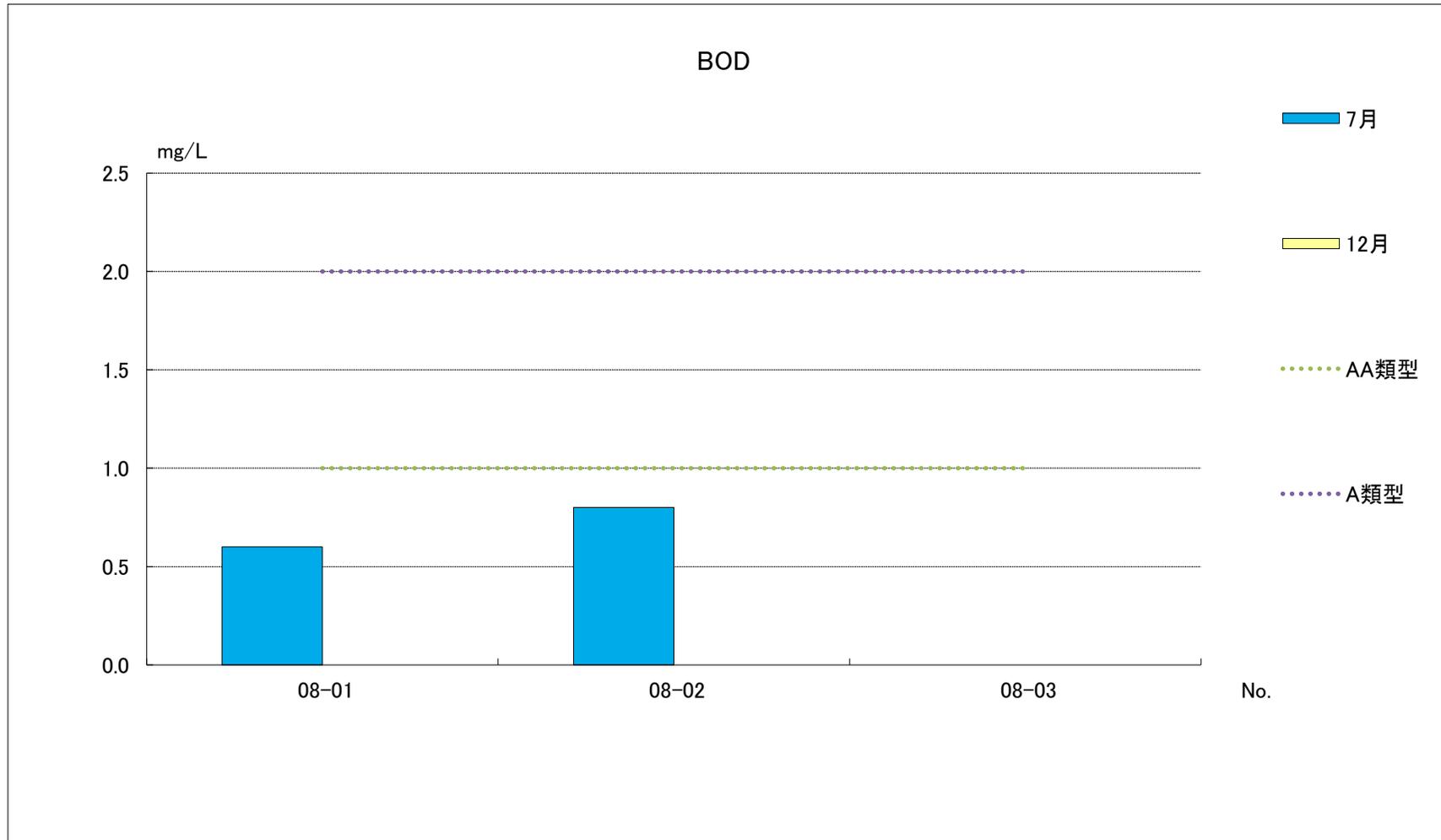
調査項目	調査地点		環境基準*1、*2
	08-02 (採水日7月26日)	08-02 (採水日12月21日)	
カドミウム	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
全シアン	0.1未満	0.1未満	検出されないこと
鉛	0.001未満	0.001未満	0.01以下
六価クロム	0.02未満	0.02未満	0.05以下
ひ素	0.001未満	0.001未満	0.01以下
総水銀	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
アルキル水銀	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
1,1,1-トリクロロエタン	0.0002未満	0.0002未満	1以下
トリクロロエチレン	0.0002未満	0.0002未満	0.01以下
テトラクロロエチレン	0.0002未満	0.0002未満	0.01以下
ジクロロメタン	0.0002未満	0.0002未満	0.02以下
四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	0.0002未満	0.0002未満	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	0.0002未満	0.0002未満	0.1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.0002未満	0.0002未満	0.04以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.0002未満	0.0002未満	0.006以下
1,3-ジクロロプロペン	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
チウラム	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
シマジン	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
チオベンカルブ	0.0003未満	0.0003未満	0.02以下
ベンゼン	0.0002未満	0.0002未満	0.01以下
セレン	0.001未満	0.001未満	0.01以下
ほう素	0.02	0.02	1以下
ふっ素	0.10	0.07	0.8以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.51	0.62	10以下
1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.05以下

*1：基準値は年平均値とする。ただし全シアンに係る基準値については、最高値とする。

*2：「検出されないこと」とは、測定した結果が当該方法の定量下限を下回ることをいう。

武川総合支所管内河川水質結果

グラフ 武川





No. 1

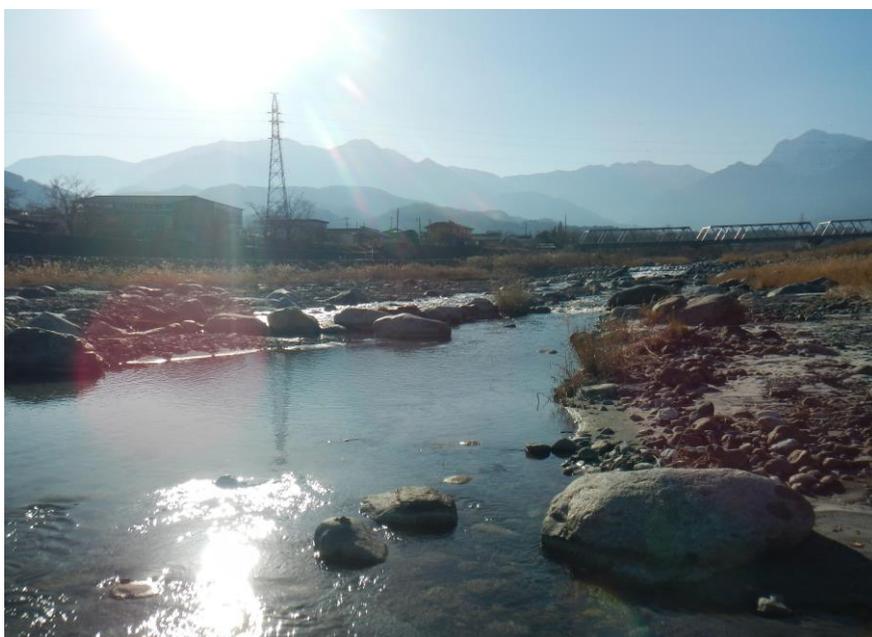
北杜市公共水域(河川)水質検査業務委託

夏季調査

08-01

大武川 釜無川合流手前

撮影日:2018年7月26日



No. 2

北杜市公共水域(河川)水質検査業務委託

冬季調査

08-01

大武川 釜無川合流手前

撮影日:2018年12月21日



No. 3

北杜市公共水域(河川)水質検査業務委託

夏季調査

08-02

釜無川 北杜市最下流

撮影日:2018年7月26日



No. 4

北杜市公共水域(河川)水質検査業務委託

冬季調査

08-02

釜無川 北杜市最下流

撮影日:2018年12月21日



No. 5

北杜市公共水域(河川)水質検査業務委託

夏季調査

08-03

小武川 釜無川合流手前

撮影日:2018年7月26日



No. 6

北杜市公共水域(河川)水質検査業務委託

冬季調査

08-03

小武川 釜無川合流手前

撮影日:2018年12月21日